

AT2000Pro

取扱説明書

株式会社 アメニティ・テクノロジー

はじめに

本製品は、作業場からHEPAフィルタを通して有害粉じんを捕集し、空気を清浄化して、外部に排出する装置です。
誤った使用方法は、粉じん漏えいという重大事態を引き起こします。
ご使用前に、本取扱説明書よくお読みいただき、正しくご使用ください。



最初にリスク別に「絶対にしてはいけないこと」を説明します。

ここに書かれた項目は必ず守ってください。

この注意事項を守らないと、

「感電、爆発、火災」などの人身事故の恐れがあります。

また、粉じんの漏えいは、作業者のみならず、

社会環境に対して重大な影響を及ぼします。

⚠ 警告【漏えいの危険があります】

■本装置同士を「積み重ねる」

本装置の「上に乗る」

本装置を「ぶつける」「落とす」「投げる」「強い振動を与える」

などの行為はしないでください。ケースがゆがみ、粉じんが漏れる原因になります。

■フィルタが目詰まりしたままで使用しないでください。

■絶対にフィルタのろ材を手で触らないでください。

フィルタが破損して、粉じんが漏れる原因になります。

⚠ 危険【感電、けがの危険があります】

■使用を開始する際、必ず電圧を確認してください。(定格電圧100V)。正しい電圧で使用しないと、
発火等、重大な事故の原因になります。

■運転中、ファンの中に手を入れしないでください。巻き込まれてけがをします。

■プラグを持たずに電源コードを引き抜かないでください。破損して感電の恐れがあります。

■点検は必ず電源を切って行ってください。

■電気配線、接続、修理は、必ず、専門業者が行ってください。

■絶対に分解、改造を行わないでください。

⚠ 危険【その他の危険】

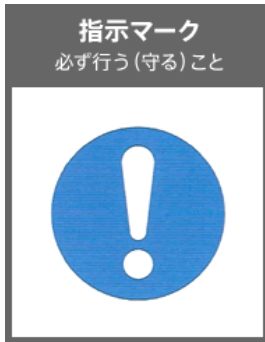
■本機は防爆タイプではありません。引火性・爆発性雰囲気では使用しないでください。

■発熱・異臭・異音・異常な振動などを感知した場合は、直ちに電源を切り、使用を中止してください。

■1分間以内に電源のON/OFFをしないでください。内部回路の故障の原因になります。

■直接水のかかる環境で使用しないでください。本体の腐食や錆の原因になります。

■ベンジンやシンナーで清掃しないでください。塗装が剥げたり、部品を破損したりすることがあります。



本装置を使用する上で、必ず行うことを説明します。
このマークは、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するマークです。以下の項目は必ず守って、正しく使用してください。

【使用前】

■使用前には、必ず養生をして、定められたリークテストを実施してください。

物理的破損や、経年劣化による金属疲労、ゴム材の劣化、ネジ類の緩みなどが原因の漏えいを、未然に防止することができます。

【使用時】

■フィルタは定期的に交換してください。風量が落ちたり、清浄度が悪くなったりします。

■湿気の少ないところで使用してください。本体の腐食や錆の原因になります。

■移動は、必ず取手を持って行ってください。

取手以外の排気口や HEPA フィルタ側の格子状部分を持つと破損します。

【日常点検】

■リークテストで漏えいを発見した場合は、使用を中止してください。漏えい個所が特定できない場合は、取扱店に連絡してください。(有償での出張点検・修理が基本になります)

【定期点検】

■本装置は、アスベスト等、有害粉じんを除去する装置です。漏えいは重大事故につながります。

1年に1度は定期点検を実施してください。有償にて承りますので、取扱店にご相談ください。

【保管】

■本装置は、積み重ねて保管しないでください。ケースが歪んで、漏えいの原因になります。

■ゴミ、ホコリが入らないように、排気口は、ビニールシートなどで塞いで保管してください。

【異常時の対処】

次のような状況が生じた時は、即座に運転を停止し、取扱店までご連絡ください

- ・電源を供給しても動作しない時・インバータが作動しない時・異音が生じた時
- ・モータ部などが高温になった時

1 本装置の概要

1-1. 主要部品

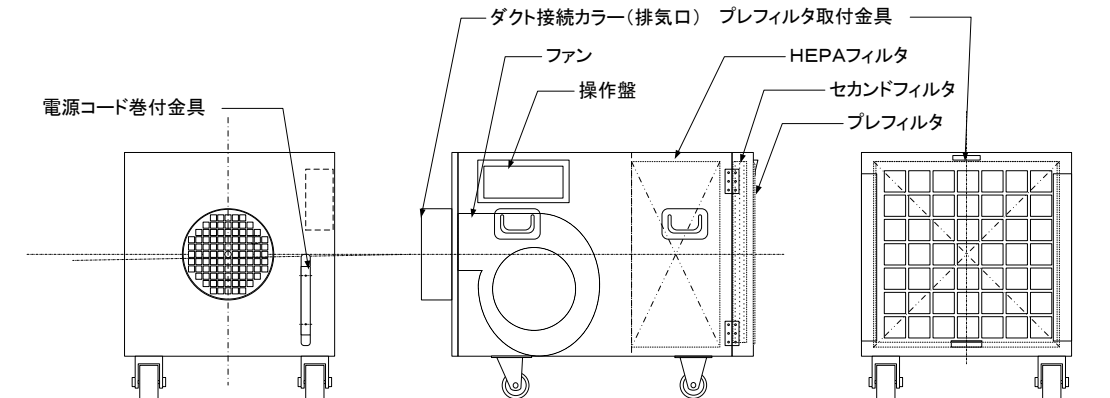


図1 本装置構成図（フィルタは別売）

- HEPAフィルタ : 空気を清浄化する最終フィルタです。

材質	ガラス繊維
サイズ	610×610×292
初期圧損	245Pa以下
捕集効率	計数法99.97%
粒径	0.3μm≦
- ファン : 空気を排気するためのファンです

風量	56m ³ /min 28m ³ /min
----	---
- プレフィルタ

表1 フィルタ類のサイズ

プレフィルタ	型式	サイズ
セカンドフィルタ		594×594×45
プレフィルタ		594×594
リングフィルタ		594×594

※本製品に、フィルタは付属しておりません。必要に応じて購入してください。フィルタはメーカーの標準品をご使用ください。

1-2. 操作部



■スイッチ

- ・ブレーカー：装置本体に電源を供給するための遮断機です。
- ・運転スイッチ：装置を運転・停止するスイッチです。
- ・风量強弱スイッチ：风量の強弱を変更するスイッチです。
(標準設定 強 56m³/min 弱 28m³/min)

■表示ランプ

- ・運転時点灯します。

■表示計

- ・タイムカウンタ：運転時間：累積運転時間を表示します。
- ・差圧計 (HEPA 圧損)：HEPA の圧力損失を表示します。
フィルタ交換時間の目安になります。

2 操作方法

2-1. 運転開始

- ①電圧が100Vであることを確認した後、電源コードを差し込んでください。
- ②ブレーカーを入れてください。
- ③運転スイッチを入れてください。
- ④必要に応じて風量の強弱を設定してください。

2-2. 運転停止

- ①停止スイッチを入れてください。
- ②ブレーカーを切断してください。
- ③電源コードを抜いてください。
(停止時にスイッチではなくブレーカーを先に切ると、安全回路が働き、最低5分間は通電しなくなりますのでご注意ください)

2-3. 吸入側にダクト(300φ)を接続する時

専用マニホールド(別売)をご使用ください

3 フィルタの交換

3-1. 使用できるフィルタ

本製品に、フィルタは付属していません。
メーカー標準サイズのフィルタ(表1)をご購入ください。

3-2. フィルタの交換時期

■風量が維持できなくなった時

風量が低下すると、作業場内の換気回数が減り、清浄化が不十分になります。風速計で風速を計測し、計算式により風量を求めて、低下していたらフィルタを交換してください。交換時のフィルタ圧損を差圧計で確認しておけば、次回からのフィルタ交換時期の目安になります。

危険

フィルタを長期間交換せずに使用すると、フィルタやファンの故障の原因になります。ファンの温度上昇により火災の原因になることもあります。

■フィルタが破損した時

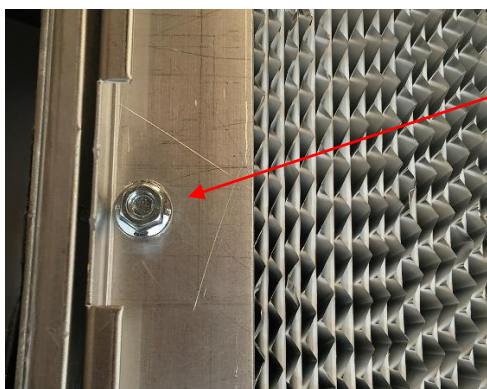
フィルタが破損した時は、速やかに新しいフィルタに交換してください。粉じんが漏れます。目視で破損箇所がなくても、ピンホールが一カ所あれば、粉じんが漏れますので、フィルタの取り扱いには十分注意してください。

3-3. 交換方法

3-3-1. HEPAフィルタの交換方法

■フィルタの取り外し

ナットを緩めてフィルタを手前に引き出します。



取り付けボルト

写真1 ナットを緩める

■フィルタの取り付け

①フィルタを取り付ける。

フィルタは機器前面より内部にスライドさせ設置します。

警告

絶対にHEPAフィルタのろ面には触れないでください。破損して、漏えい事故につながります。

②ナットを締める

パッキンの厚みが $1/2 \sim 1/3$ の大きさになるイメージで、ナットを締め付けます。ナットは、1本だけを締め付けるのではなく、対角線上に均等に締め付けていきます。

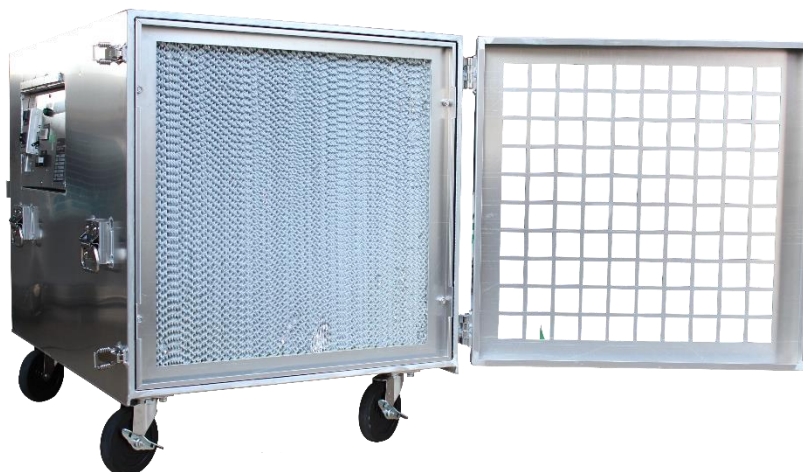


写真2 HEPAフィルタの取り付け（ナットは均等に）

警告

ナットは均等に確実に締め付けてください。締め付けが足りなかったり、均等でなかったりした場合、粉じんが外部に漏れます。

3-3-2. セカンドフィルタの交換方法

格子状の扉の内側にテープでしっかりと固定してください。

3-3-3. プレフィルタ（リングフィルタ）の交換方法

フィルタクリップでフィルタを留めてください。



写真4 リングフィルタの取り付け完了写真

4 仕様

表 2 仕様書

集じん排気装置仕様書		
型式	A T 2000Pro	
風量 m ³ /min H/L	5 6 / 2 8	
材 質	側面、天井	アルミニウム
	ベース	アルミニウム
運転時間メーター	1 個 (運転積算時間確認用)	
差圧計	1 個	
HEPA フィルタ (別売)	6 1 0 x 6 1 0 x 2 9 2 1 個	
電源	A C 100V 1 5 A	

危険

定格電圧、電力以外を使用した場合、本装置の故障の原因になるばかりではなく、火災の原因になります。万一使用した場合、補償、修理等はできません。

5 保証

装置納入後 1 年以内に弊社における設計もしくは製作上の責務による故障が発生しましたら無償にて修理させていただきます。但し、下記の項目および状況下では期間内であっても有償になります。

- ・ 消耗品 (フィルタなど)
- ・ 故意もしくは誤操作による故障
- ・ 災害など
- ・ 外観にへこみや変形、破損があるもの
- ・ 内部及び外部に著しく汚染がみられるもの

製造

株式会社 アメニティ・テクノロジー
〒104-0041 東京都中央区新富 2-4-5
川名ビル 3F
TEL03-5542-0393

販売

アゼアス株式会社 防護服・環境資機材営業部
〒111-8623 東京都台東区蔵前 4-13-7
TEL03-3861-3537